

DXで数値が見えても悪さを改善できていますか？

現場力を鍛える

「見える化」改善実践セミナー

事実が見える



その場で改善



結果を作るマネジメントへ

開催日時

2025年 7月15日(火)

オンライン

2025年11月11日(火)

大阪会場

2026年 2月 5日(木)

オンライン

各回とも 10:00～16:30

対 象

製造現場の管理・監督者、製造リーダーの方

講 師

石川 秀人 氏

コンサルティング(株)

フェロー・コンサルタント

参加料(税込)

法人会員：50,600円/1名

会 員 外：56,100円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。

※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)

※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。

<https://www.jma.or.jp/membership/>

※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ね ら い

製造現場のリーダーは、作業者になりがちです。納期に間に合わせるための作業に日々追われ、今を変えていく時間が取れず、できない理由ばかりが口から出ます。このような負のスパイラルを断ち切るためには、**見方を変え、マインドを変え、行動に結び付けていかなければなりません。**

本セミナーでは、現場のマネジメント力を高めるスキルやノウハウを、「見える化」という切り口で分かりやすく解説します。グループワークで他社との交流をはかり、演習を通じて様々な手法を習得することができます。

現場の姿形が変わり、ムダが見えるようになり、改善が日々継続して行われる活性化した職場のリーダーを目指しませんか？現場リーダーの皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

参加者の声

- 演習やディスカッションが多く自分で考える事が多くあり、楽しく学べた。さまざまな「見える化」があるのだと、大変勉強になりました。
- 現場リーダーの役割やさまざまな見える化、わかり易く非常に勉強になった。自社で実施できていない項目もあったので、今後の生産活動に取り入れていきたい。
- 異業種の方と話をするのは初めてだったが、見方や考え方がとても参考になった。講義も具体的かつ丁寧で良かったです。
- 見えないと行動にはつながらない、というのが心にさざりました。自分の役割をはっきりと認識できたので、明日からの活動でさっそく実践します。

■ プログラム

10:00～16:30 [昼食] 12:00～13:00

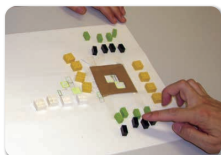
1 現場リーダーに求められる役割

- (1) 結果を基にしたマネジメントから、結果をつくるマネジメントへ
- (2) 結果指標と管理指標の検討
- (3) 目的・方針・目標の明確化
- (4) リーダーに求められる見える化

2 「モノ」の見える化と改善の進め方

- (1) モノの見える化で「戸惑い、探索、思い出し、間違い」をなくす
- (2) バラツキを低減し仕事を安定化させる

ゲーム演習



(会場型のゲーム演習)

3 「4M」の見える化と改善の進め方

- (1) 人(Man)の動きを見える化し労働生産性を高める
 - ムダな動作の見つけ方と改善の進め方
- (2) 材料・部材(Material)を見える化し在庫を削減する
 - つくる側の理論から脱却する

ゲーム演習



(会場型のゲーム演習)

- (3) 工程能力や保全(Machine)のボトルネックを見える化し設備効率を高める
 - 非(不)稼働時間の見える化と改善の進め方
- (4) 作業手順(Method)を見える化し標準をつくり込む
 - 作り手／手順とつくるスピードを標準化する

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

